



今月の「フリルちゃん」

ひなまつりちゃん

雛人形は、病気や事故から守ってくれるとされています。

学びセンター通信の第8号をお届けします。
今号も学びセンターの最新ニュースやプロジェクト報告をお伝えします。

退任挨拶：次世代型学び研究開発センターの更なる発展に期待

2016年に改組された本学びセンターを東原義訓先生から託されて6年間、センター長を務めさせていただきましたが、本年度末で退任させていただくことになりました。ここまでご協力、ご支援いただいた多くの皆様に御礼申し上げます。この6年間に簡単に振り返ってみたいと思います。

ホップ：最初の2年間は各種プロジェクト実施や様々な整備など、東原先生に先導いただきながら、センターの形作りに注力した2年間でした。自治体支援事業もここから始まっています。

ステップ：次の3年間は、各種文科省事業受託と共に、県教委、特に学びの改革支援課様と様々な連携ができ、その強さは全国有数になりました。STEM教育のジュニアドクター事業展開でも活動の幅が広がりました。そして佐藤和紀先生をお迎えし、コロナ対応で本センターの存在感が高まりました。

ジャンプ：新たに7名の兼担教員の先生、さらに堀田龍也先生を客員教授としてお迎えし、強力なスタッフ陣になりました。その成果は、エルモ社の事例集発刊など、続々と出てきています。またGIGAスクール対応でも長野県ICT教育推進センターなど、県教委と強力なタッグで展開できました。

以上、怒濤のような6年間ではありましたが、本センターの存在感が学内外で想定以上に大きくなってきたことは嬉しい限りです。ここまで多くの皆様、そして何よりも日々支えてくれた学びセンタースタッフに深く感謝すると共に、新年度からは違った立場で学びセンターを応援・支援していきたいと思っています。今後とも学びセンターをよろしくお願ひいたします。（村松浩幸）

村松浩幸センター長、ありがとうございました！！

教育DXお悩み相談室の総括

学びセンターではICT活用の”お悩み事”を解決するため、「教育DXお悩み相談室」を実施してきました。年間の参加者は延べ371名となり、大変多くの方々からお悩み事をお寄せいただきました。また、先進的なICT実践を行われている方々からの、情報提供を毎回お願いしておりました。第1回の軽井沢中学校に始まり、諏訪清陵高等学校附属中学校、木曾榑川小学校と塩尻市教育委員会、喬木村立喬木第一小学校と喬木村教育委員会、須坂市立東中学校、坂城町立坂城中学校、豊丘中学校と喬木村教育委員会、伊那市立高遠中学校、長野市立長野中学校、屋代高等学校附属中学校の皆様方から有意義なご講演をいただきました。ICT活用が進むにつれて、お悩み事も変化しています。2021年4月は「端末の運用」や「管理方法」等でありましたが、2022年2月になると「授業活用」が多く見られるようになりました。このように、学校現場は常に変化しています。来年度には、また新たなICT活用のお悩み事が出てくるかと思えます。一つ一つ共に解決しながら、子供たちにより良い学びを届けることができればと思っております。（小倉光明）

【お悩み事の推移】

項目	2021年4月	2022年2月
授業活用	29.2%	44.7%
端末の運用	23.6%	15.8%
研修	21.3%	26.3%
管理方法	16.9%	10.5%
ネット環境	9.0%	2.6%

【ご参加いただいた皆様（延べ371名）】



【今年度ご相談いただいた内容】
(テキストマイニング)





信州大学教育学部附属特別支援学校のオンライン教育実習（2/8～2/22）

新型コロナウイルスの感染拡大により信州大学教育学部の特別支援教育実習がオンラインで実施されました。児童生徒の様子や授業を学校からZoomで配信し、実習生は自宅や大学から共同編集やブレイクアウトルームを活用したオンライン授業を行いました。教育実習に関わる資料や教材づくりに必要なものはGoogleドライブで共有し、学習計画案はGoogleドキュメントを用いて作成しました。ここでは、教育実習の様子をご紹介します。



個別学習での実践の様子

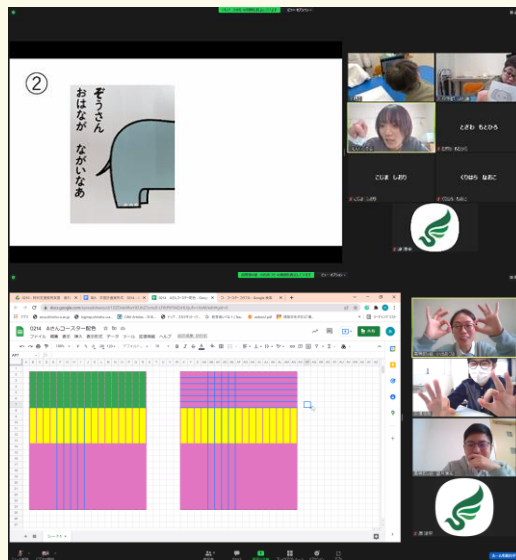
実習生：「これはある動物のおしりです。この動物の顔のカードを選んでください」

児童：「ぞうさん（カードを見せながら）」

実習生：「正解。すごいね」

授業をのそくとこんなやり取りが行われていました。

PowerPointで作成した教材を活用しながら、個別学習を進めていました。



生活単元学習での実践の様子

販売会に向けて製作しているコースターの配色について相談している場面です。イメージがもてるようにスプレッドシートを活用し、実際にその場で色を組み合わせながら相談をしていました。生徒がZoomのチャット機能を活用し、実習生とやり取りをする姿も見られました。

大学での実習生の様子

実習生たちは、子どもたちの考えや気持ちをオンラインでどう捉えたらよいのか、どのように授業をしたら子どもたちに伝わりやすいのか悩みながら授業づくりをしました。実習校の先生方の親身なご指導と仲間とのディスカッションから、授業の工夫を考え、進めることができました。



（原洋平・下山真衣）

信州大学教育学部附属次世代型学び研究開発センター

TEL：026-238-4242 メールアドレス：crilofc@shinshu-u.ac.jp

Webサイト：https://cril-shinshu-u.info/



GIGAスクール県内サポートサイト

長野県内のさまざまなGIGAスクール情報をお届けしています。

Webサイト：https://cril-shinshu-u.info/giga/

